

日本語教師養成講座 初級演習 2 回め講義

授業テーマ	初級技能指導	出席：11 名	リアル 6 名 大崎/城田/那須/大浦/中川/高橋
授業日：令和 2 年 10 月 30 日(金)		午前	担当：平岡 佳梨加（ひらおか よりか）
目的	細案を書く、ペルソナになる		
到達目標	担当部分の細案（5 課）を書いてみる、授業参加のペルソナになってみる		
授業ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・細案チェック（前日書いたもの）細案：既習語の使用・1 文型（導入・展開・発展）・練習は簡単→難 ・ペルソナ自己紹介（前週書いたもの） ・ハイブリット授業の流れの工夫 →全体→グループワーク→全体への共有→教師からの全体へのコメント 		
準備	PC、口角レンズ、TV、PPT、他	準備物	
時間	講義内容・活動		指導上の留意点
1 コマ	<p>本日の流れ ペルソナの前に自己開示 ペルソナあてクイズと ペルソナになりきるためのアドバイス</p>		<p>グループワークでチェック グループワーク 6 分×2（メンバーチェンジ）→全体共有（ペルソナ代表者）</p>
2 コマ	<p>細案について確認 細案チェック</p>		<p>グループワークでチェック グループワーク 6 分×2（メンバーチェンジ）→全体 →他者の細案から学ぶ 他者のアドバイスから学ぶ 自分の細案を振り返る</p>
3 コマ	<p>細案チェック 本日の気づき（全員一言） 高橋さん：細案に悩む</p> <p>本日自己紹介ワークシート提出期限 さいさん未提出</p>		<p>→高橋さんが、細案づくり苦戦 モデルに沿って書いてみるのはいかがかと聞くと、どうしても自分で考え細案をかいてみたい。もう少しの時間考え書いてみたいとのこと。</p> <p>授業後に提出 →さいさんは、全てデジタル使用なので、文字は手書きで提出するように伝えた。11 月 1 日（AM10 時提出締め切り）</p>

初級技術

平岡 佳梨加

yorikahiraoka@gmail.com

1. 細案

2. 授業参加時の

ペルソナ

鳥の目、虫の目、魚の目

年間カリキュラム

コース別授業時間割

	初級		中級		
	午前	午後	午前	午後	
進学2年コース					
時間数	200時間	200時間	200時間	200時間	2
週数	10週	10週	10週	10週	
週当たり時間数	20時間	20時間	20時間	20時間	2
授業内容	文法・会話 聴解・作文		読解・文法 会話・聴解 作文		
使用教材	「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」		ニューアプローチ中級・中上級		テ
クラス数	4クラス(午前2クラス(301教室、402教室))				

週間カリキュラム

8ヶ月		11月学期表			
月(伊)	火(英)	水(英)	木(英)	金(英)	
みんなE48課 A4-5/24-6/2-3 文型・例文 会話・問題	みんなE47課 文型導入 A/11-C	文型・例文 会話・問題	祝日	読書活動	
通学 曜日	上/164.5 下/52.3	上/156.7 下/54.5	上/168.9 下/58.7	他	
みんなE48課 文型導入 A1-3/21-5/C1-2	みんなE48課 A4/26-C3 文型・例文 会話・問題	みんなE49課 可動・受動・尊敬 文型導入 A1-2/B1-2	みんなE49課 A3-5/23-5/C1-3	読書	
通学 曜日	上/170.1 下/58.9	上/172.3 下/60.1	上/174.5 下/62.3	上/176.7 下/64.5	
みんなE49課 単語学習 文型・例文 会話・問題	みんなE50課 文型導入 A1-3/21-5/C1-2	みんなE50課 会話・問題 テスト	みんなE50課 文型・例文 会話・問題 復習	読書	
通学 曜日	下/66-69	下/70-73	下/74-77	下/78-81	
中継へ行こう 第1課	中継へ行こう 第2課	中継へ行こう 第3課	中継へ行こう 第4課	中継へ行こう 第5課	
通学 曜日	下/82-85	下/86-89	下/90-93	下/94	
中継へ行こう 第9課	中継から学ぶ 第1課 定マス 3-4	中継から学ぶ 第1課 定マス 5-6	中継から学ぶ 第1課 定マス/定マス-復習- ・復習しよう 本ス、ディクテーション	読書	
通学 曜日	下/97	下/98-99	下/100-101	下/102-103	

中継から学ぶ
 第2課/復習・まとめ
 読書しよう/書きましよう

中継へ行こう/中継から学ぶは学習目標にします。
 中継へ行こうは、まず初めに聴聞タリスタートで本文をディクテションする。
 他、作文は日本語のワークにして、口読発表にしても良い。

担当の教案

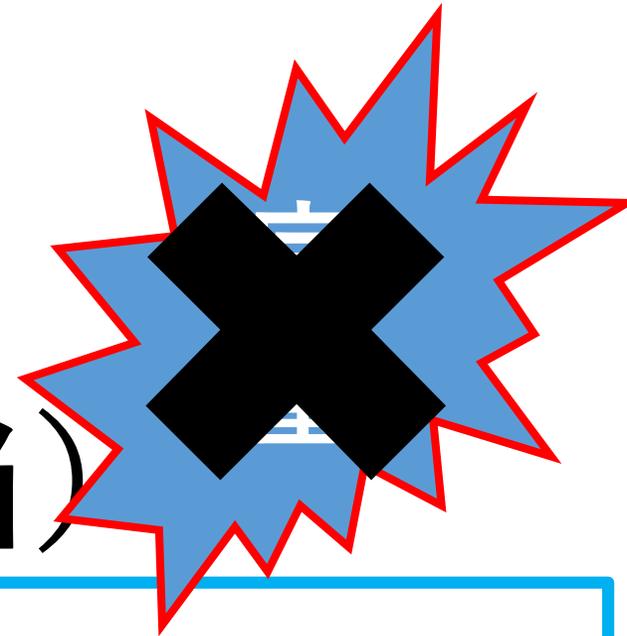
22課①：連体修飾		JLPT 知識 (N4)		(授業前)	
授業テーマ	連体修飾	到達度	学生 100%	教師 100%	
授業日	2019年6月24日 (月)	午前	1コマめ	授業者	増山
目的	・日本語の連体修飾の作り方を理解する。				
到達目標	・連体修飾がつかれるようになる。				
指導ポイント	・連体修飾節の中の主語は「が」になる。				
準備	PC、プロジェクター	準備物	絵カード		
時間	学習内容・活動			指導上の留意点	
宿題の回収 & 読書小テスト	10分	①回収：・21課の文型練習帳 ・JLPT (N4) プリント ②22課の読書小テスト			・回収後、チェック ・自分で添削
導入①	20分	①連体修飾「～(物)」： T：(学生のペンを借りる) これはS1さんのペンです。一機名詞+の+ペン どこで買いましたか。 S1：OOです。 T：OOで買いました、ペンです。 OOで買ったペンです 一機普通体+ペン (以下、同様に導入) ・S1さんが使っているペンです。			・学生のペン

授業前

- ① 学習者について知る
- ② 全体を見る
- ③ 塊で見る
- ④ 部分で見る

年間
週間

1日（担当）



教案づくり

→ 授業後の教案確認
(気づき、改良点)

授業

- ・ 教室コントロール

発声：全員・ペア・個人

活動：個人・ペア・グループワーク

- ・ 教師の行動

・ 立ち位置・ジェスチャー・表情

・ 声の大きさ・視線

1. 細案

授業計画

授業の流れ

◆ウォーミングアップ→復習→
主題の導入→練習・展開→応用・確認

チェック！ 導入→展開→発展

学習者が理解できているかを、常に考えましょう。

- ・ 語彙のコントロール

- ・ スピード
- ・ かたまり
- ・ アクセント・イントネーションの意識

- ・ 文

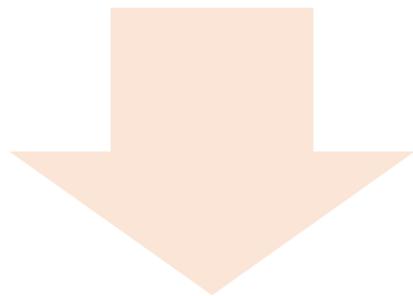
- ・ 短文
- ・ 簡単なもの→難しいもの

- ・ 板書

- ・ 文字：大きさ・わかりやすさ
- ・ 書き方、書く位置
- ・ 色の使い方
- ・ 消すタイミング 等

細案の確認

ペアまたはグループワーク

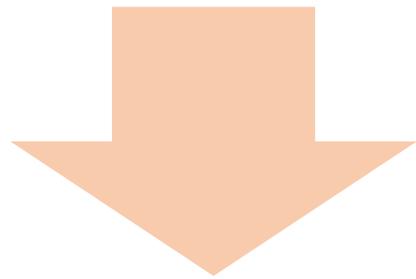


全体(代表者発表)

2. 授業参加時のペルソナ

ペルソナで自己紹介

ペアまたはグループワーク



個人発表

1. 細案

2. 授業参加時の

ペルソナ

初級技術

平岡 佳梨加

yorikahiraoka@gmail.com